

山武中学校 コミュニティ・スクール(CS)だより



令和5年7月7日発行 No.1

山武中学校「学校運営協議会」

めざす学校像

「安心・明るい・楽しい・信頼される」
学校

発行者：教育委員会子ども教育課 電話 0475-80-1456

山武中学校の学校運営協議会を6月22日（木）に開催しました。今回は、学校運営協議会の委員の委嘱等が行われました。学校と地域が一体となり、特色ある学校づくりを進めることができるよう、14名の委員で熟議を重ねていきたいと思います。委員のみなさん、1年間よろしくお願いします。

第2回学校運営協議会 開催（概要紹介）

◆教育委員会挨拶（高橋指導室長）

- ・地域と学校の連携を深めるとは、校長が地域の思いを生かした学校経営を行うこと、地域の学校支援が更に充実すること。そのことで子供の学びが豊かになる。また、社会問題となっている教員の働き方改革につながる。
- ・地域と学校の一層の連携推進に向け、委員の方々からの積極的な協議をお願いしたい。

◆山武中学校運営協議会委員◆ ◎会長 ○副会長

◎小川 剛 委員（山武中学校元 PTA 会長）

・中村 之彦 委員（校長）

◎京増 武明 委員（山武中学校元 PTA 会長）

・齋藤 美枝 委員（教頭）

・岩澤 葉子 委員（元山武中学校評議員）

・十川 倫江 委員（主任児童委員）

・卯木伊津美 委員（元山武南中学校評議員）

・鈴木 仁 委員（民生児童委員）

・梨本 景 委員（山武中学校 PTA 副会長）

・小川 隆 委員（山武北小学校長）

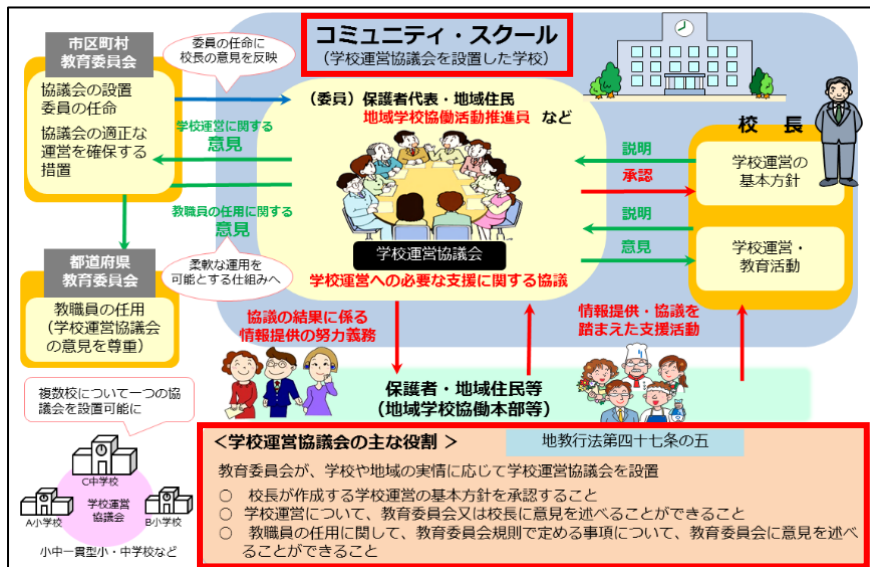
・永山 貴之 委員（山武中学校 PTA 副会長）

・澤野 栄男 委員（社会福祉協議会日向東地区会長）

・土屋 淳子 委員（睦岡小学校長）

・大木 圭 委員（日向小学校長）

○コミュニティ・スクール（CS）制度について



【学校運営協議会の役割】

- ①「めざすこどもづくり」に向けた方策を協議・熟議する。
- ②「運営を支援する協働」に結び付く方策を協議・熟議する。

学校運営協議会における

3つの権限

【文部科学省 HP より】

【報告】協議（3）にて報告を行う。

【協議】

（1）会長選出 （2）副会長選出 ※上記のとおり承認

（3）本年度の重点の具体的方策について 承認

○教育理念 「その道において一流」

○学校教育目標「自立した人間を育てる」

夢と希望を持ち目標に向かって力強く前進する生徒の育成

○基本方針「自ら考え考動し共（生徒・教師・地域）に創る」



○本年度の重点目標

(1) 確かな学力の定着 (2) 不登校生徒の解消 (3) ICT機器の利活用 (4) 業務改善(働き方改革の推進)

○地域と連携した学校運営

(1) 外国人生徒支援(日本語指導等) (2) キャリア教育(職業学習等) (3) 環境整備(通学路) (4) 部活動支援(部活動指導)

～熟議～各委員から出された意見 (要旨)

不登校に関すること ☞ 地域の方々にも見守ってほしい。 (主な意見↓)

- ・不登校生徒に対してのリモートによる自宅学習は実施している。
- ・不登校生徒に対しては、複数の教員で家庭訪問をしている。
- ・不登校児童の家庭への支援は難しい。
- ・自分の地区の不登校生徒に声をかけても拒絶されることもあるができることがあれば力になりたい。
- ・ネット依存症の子どもには親がだんだん注意できなくなっている。
- ・生徒の個性を大事にするために、先生方は余裕をもって褒めてのばしてほしい。不安を与えず諭すように指導してほしい。ゆとりをもって個性を伸ばしてほしい。



外国籍生徒への支援(日本語教育の課題) ☞ サポート隊としてのボランティア募集 (主な意見↓)

- ・サポート隊として、地域と連携し、ボランティアを募るために幅広く情報を共有したい。
- ・退職した教員に市から声をかけるなど方策を考えてほしい。
- ・好きなことは伸ばしていけるように子どもを見てほしい。
- ・ボランティアの人は語学力が必要か? 地域で集まりがある時に声をかけてみたい。
- ・外国籍生徒へは、どういった支援が必要なのか整理する必要がある。
- ・どの子にどの程度教えたらいいかわからないのでミーティングをしてほしい。
- ・英語を話したい子どももいる。卒業後の進路を考えると選択肢が少ない。

地域での活動について ☞ 既存組織の活用 (主な意見↓)

- ・通学路の危険箇所の問題 安全対策をアピールする必要がある(八街の例)
- ・環境: 草刈り用の地図の作成 消防団へのアプローチ 地区長へのアプローチ
- ・国道・県道は千葉県山武土木事務所 本協議会から発信していく。
- ・生徒ボランティア 地区行事に吹奏楽が参加

【今後の課題】

①不登校対策について ②外国籍の生徒への指導 ③地域での活動について *働き方改革の推進

(4) 今後の会議スケジュール

令和5年 11月2日(木)	・授業参観 ・教職員の人事 ・学校評価中間報告
令和6年 2月16日(金)	・学校評価 ・協議会評価・運営方針、教育課程等の承認

新委員による山武中学校の学校運営協議会がスタートしました。委員の方々の知恵やこれまでの経験をもとに、5年目を迎える学校運営協議会が、地域と一体となっていくことが期待されます。保護者、地域の方々も、山武中学校の教育活動にご協力をお願いします。尚、傍聴を希望する方は、事前に事務局又は学校へご連絡ください。(事務局)